

平成 28 年 9 月 15 日
国土交通省東北地方整備局
新庄河川事務所

最上・月山地域の砂防と活力ある未来を築くため 流域市町村長との懇談会を開催

～地域防災力の強化と魅力ある資源を活かした地域づくりに向けて～

最上・月山地域の土砂災害に備えた安全な暮らしの創造と、人と自然が豊かに共生する活力ある未来を築くため、「最上・月山地域※1の砂防と活力ある未来を考える会」設立に向けた懇談会を9月21日（水）に開催します。

新庄河川事務所では、地域住民の生命・財産を守ると共に、地域の経済活動の維持・発展に貢献するため、総合的な砂防事業を実施しています。

平成29年度には、直轄砂防事業に着手してから^{たちやざわがわ}立谷沢川流域で80年、^{どうざんがわ}銅山川流域で70年、^{あかがわ}赤川流域で30年の節目を迎えます。

これらを契機に、土砂災害の歴史、地域の伝承や多くの貴重な先人の努力と情熱を引き継いで、これまでの歴史を後世に伝え、土砂災害に自ら立ち向かえる活力ある未来を築いていく必要があります。今回、砂防に関する各種取り組みを進めるにあたり、本会設立に向けた流域市町村長との懇談会を開催します。

なお、懇談会の開催にあたりましては、東北地方の砂防行政に造詣の深い南 哲行氏（一般社団法人 全国治水砂防協会 常務理事）を迎え特別講演を行います。

記

1. 日 時 平成28年9月21日（水）15：45～17：15
2. 場 所 新庄河川事務所 第1会議室（2階）
3. 出席者 「最上・月山地域」の市町村長（別紙参照）
4. 内 容 市町村長との砂防懇談会
特別講演 「国土の保全を担う」
講師 南 哲行氏（（一社）全国治水砂防協会 常務理事）
5. 公開等 （1）本会議は公開としております。
（2）報道関係者の席を用意しております。

※1：「最上・月山地域」とは、月山周辺の市町村及び最上郡の市町村です。

（発表記者先）

山形県政記者クラブ、新庄新聞放送記者会

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 新庄河川事務所

〒996-0071 新庄市小田島町5-55

TEL 0233 (22) 0262 (調査課直通)

副所長（砂防） ^{しぎはら} 嶋原 ^{よしたか} 吉隆（内線 205）

調査課長 ^{くぼた} 窪田 ^{としかず} 敏一（内線 351）

(別紙)

「最上・月山地域の砂防と活力ある未来を考える会」懇談会 出席者名簿

講 師

南 哲行 一般社団法人 全国治水砂防協会 常務理事

市町村 (総務省全国地方公共団体コード順)

榎本 政規	鶴岡市長
山尾 順紀	新庄市長
小川 一博	西川町長
鈴木 洋	金山町長
高橋 重美	最上町長
森 富広	舟形町長
井上 薫	真室川町長
加藤 正美	大蔵村長
元木 洋介	鮭川村長
渡部 秀勝	戸沢村長
原田 眞樹	庄内町長

(敬 称 略)